

北海道 PCB 処理事業所 長期処理計画について

(北海道 PCB 処理事業部会、北海道 PCB 廃棄物処理事業監視円卓会議 資料抜粋)

1. 当初施設 (変圧器、コンデンサー等)

(1) 処理対象 PCB 廃棄物

(平成 29 年 8 月 31 日時点の登録量、見込み量から H29 年度以降の処理対象物量を想定)

① 北海道事業エリアの処理対象物のうち北海道 PCB 処理事業所で処理するもの

- (ア) 大型トランス 264 台
- (イ) 小型トランス 680 台
- (ウ) 車載トランス 89 台
- (エ) コンデンサー 12,925 台

② 北海道事業エリアの処理対象物のうち他事業所で処理するもの

- (ア) 大型トランス 4 台 (H28 年度に 1 台処理実績有り。総合計では 5 台となる。)
- (イ) コンデンサー (炭化品) 500 台

(2) 処理計画

	計画的処理完了期限→					事業終了準備期間→				合計
	H29年度 見込み	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	
大型トランス	73	76	80	35						264
同上(東京事業所へ)	2	1	1							4
小型トランス	138	200	187	155						680
車載トランス	43	40	6							89
コンデンサー	4,077	3,000	3,000	1,500	1,000	348				12,925
同上(大阪事業所へ)	97	140	140	123						500

2. 増設施設 (安定器及び汚染物等)

(1) 処理対象 PCB 廃棄物

(平成 29 年 12 月 31 日時点の登録量から H29 年度以降の処理対象物量を想定)

① 北海道事業エリアの処理対象物

- (ア) 安定器及び汚染物等 949 トン

② 他事業エリアの処理対象物のうち北海道 PCB 処理事業所で処理するもの

- (ア) 東京事業エリアの安定器及び汚染物等 3,860 トン

(2) 処理計画

区分	計画的処理完了期限→事業終了準備期間→									合計
	H29年度 見込み	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	
安定器及び汚染物等	347	350	252	0	0	0	0	0	0	949
同上(東京エリアから)	552	500	598	850	750	500	110	0	0	3,860
合計	899	850	850	850	750	500	110	0	0	4,809

※ なお、上記のほか、今後、掘り起しにより発生すると見込まれる PCB 廃棄物への対応や、処理が困難な PCB 廃棄物に関する技術的な検討についても行っていく予定。